

第9回武道祭り活動報告書

報告者 福井県柔道連盟少年部長田康秀

日時 : R6 3月 20日(祝水) 13:00~16:00 準備 10:00~ 3名

場所 : 福井県立武道館

参加人数: 5才から中学生とその保護者 **423名** 体験者 **238名** (15歳以下)

担当 :	体験ブース企画・動画作成	長田 康秀
	柔道体験指導者	長田 康秀、白崎 力也、中嶋 将
	指導サポート・ポスター作製	宗石 茉莉
	柔道着試着体験管理	山口 慎一
	本部受付	山崎先生
	柔道ブース受付	大玉 喜一

活動報告

第9回目の武道祭りに柔道体験ブースとして参加。

柔道・剣道・弓道・空手道・相撲・少林寺拳法・なぎなた・銃剣道の各武道団体が体験ブースを設けて武道を楽しく体験してもらうことを目標に行われるイベントで、親子で423名の来場があり、柔道を経験した事の無い家族に柔道の魅力を伝える礼法・受け身・柔道遊び・投げ込み体験等運動プログラム、柔道を説明する柔道動画には、福井工大福井女子監督の小野綾子先生が作成した柔道紙芝居や国際交流の様子をまとめた動画を放映した。

また、柔道着に触れあってもらう試着コーナーと道着で撮影をしてもらう撮影ブースも用意し、色々な角度から柔道の魅力を発信し体験してもらった。

最後に、福井県内の柔道教室の開催している団体情報の一覧を記した一覧表を配布して体験者から各市町の団体への波及効果を狙った取り組みも行った。

活動内容

時間	内容	備考
10:00～ 11:30	1. 各武道団体ロビー集合 受付設置、ポスター張り 各団体ブース設置	八本木会長、大玉、山崎、 長田、宗石準備
12:00	2. 当日打ち合わせ シミュレーション	八本木会長、大玉、山崎、 宗石、白崎、中嶋、長田
13:00	3. 第9回武道まつり開催。	
13:15	4. 第1回柔道体験スタート	MC 長田 SP 中嶋
13:30	5. 第2回柔道体験スタート	MC 白崎 SP 宗石
13:49	6. 第3回柔道体験スタート	MC 中嶋 SP 長田
14:00	7. 第4回柔道体験スタート	MC 長田 SP 宗石
14:20	8. 第5回柔道体験スタート	MC 白崎 SP 中嶋
14:45	9. 第6回柔道体験スタート	MC 中嶋 SP 宗石
15:15	10. 第7回柔道体験スタート	MC 長田 SP 中嶋
15:45	11. 柔道体験受付終了 後片付け	全体受付15:30終了
16:00	12. 武道まつり終了	
16:20	13. 後片付け終了	

※15分でローテーションするスタイルで、全7回体験会を開催

15分おきにスタートできるように指導者がスタンバイ第1回目は参加者が何名か集まるまで待つからの開催、その後も人数の集まり具合を見ながら開催時間を微調整。

※7回開催で2回参加した参加者が3組存在

受付担当が、次回開催を案内。動画の流れている待機場所で待機を促し、配布資料を手渡した。試着コーナーも盛況で道着に袖を通して体験に参加したり、写真撮影を行ったりしていた。

別紙 運動プログラム

親子でペアになってもらい（ペアになれない子は、スタッフが対応）座ってもらう
親子体験運動プログラム

1. 最初に礼法の指導、立礼を指導 ※この時に姿勢の話をする。姿勢の重要性を説く。
2. 姿勢に重要なバランスの身体チェックを、子供たちには保護者（又はペア）が、チェック。保護者には指導者がチェック
3. 座ってゆびのば体操を行う。全員
4. 子供たちは上向きに寝転がり、（保護者も）合図とともにうつ伏せに寝返りをする。
5. ゆりかごで立ち上がる 次にゆりかごで受け身
6. 立ち上がって、ニンジャ遊び 拳銃で後ろ受け身
7. ペアで行うメニュー礼をしてからじゃんけんストレッチを行う。次に足をくっつけた状態で手をつなぎ 1・2・3の合図で立ち上がるペアスクワット
8. 柔道遊びと投げ込み、（体さばき遊び、柔道指導背負い、なげ込み体験）
9. ここまでで、バランスチェック

参加者に、柔道の基本理念である精力善用・自他共栄の話を分かりやすく話をして、柔道試着コーナーや、福井県柔道団体の一覧表をもっていってもらうように話す。

共有事項

23000 枚印刷し、約 22200 枚を送付。

当日の流れ

午前中に各武道の会場準備、午後から体験会

午前 10 時に一旦全員集まりロビー設営・インフォメーション設置・ポスター貼りを行います。準備係用として各武道 3 名分のお弁当を支給

ロビーの受付係は全武道がローテーションで行います。

最初の 30 分は混雑が予想されますので 4 名体制で。その後は 2 名体制で

基本的に増田先生は固定で本部付きになりそれ以外のローテーション※担当 山崎先生

QR コードを読み取るだけの簡単作業本年は 1 チケットで 10 名まで入場できる方式

時間ごとにチケットを出していますが、ただの目安で・・・15:00 のチケットを買った人も 13:00 に入れます。データ収集が目的

一応、アナログで紙に書いてもらって入場も可能にしていますが、最終手段

当日会場にてスマホで登録もできるようにしてあります。

担当 銃剣道 増田宇秀

反省点

今回の武道まつりでは、前年度の反省を踏まえランダムで集まってくる参加者に対して動画や試着コーナーなどの体験コーナーを用意する事で、待つストレスの軽減になったと思われる。指導者内容も簡略化しておくことで指導の際の負担も減らせた。

とはいえ人数が多い場合の対応や、小さい子の参加の場合はもう少し人手がいると助かるのでボランティアスタッフを募って開催するとより高い満足度を提供できると感じた。

会場設営写真



写真1 柔道ポスター



写真2 正面ホール床



写真3 誘導看板



写真4 柔道受付正面

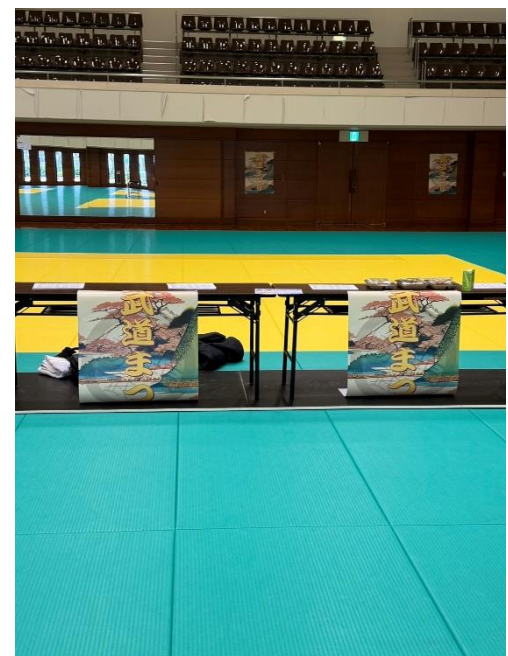


写真5 柔道受付横

柔道体験写真



写真6 柔道体験



写真7 柔道体験2



写真8 柔道体験3



写真9 柔道着試着



写真10 柔道紹介動画